



『はらぺこあおむし』
エリック＝カール さく
もりひさし やく
偕成社

葉っぱの上の小さな卵からあおむしがかえります。おなかがぺっこぺこのあおむしは、次々と食べ物を平らげて大きくなり、最後には色あざやかな蝶へ成長します。

あおむしが食べた物に丸い穴が開く仕掛けや、リズムカルな言葉の繰り返し、子供に物語を分かりやすく伝えます。コラージュの美しく豊かな色彩は、一度見ると忘れられない魅力をもっています。

➔ おなかがすいてくる絵本

『おいしいよ』

(かんざわとしこ 文 ましませつこ 絵 こぐま社)
